

SEIKA TOWN ASSEMBLY PRESS

9月定例会



人、自然、
科学を結ぶ
学研都市精華町

せいか

議会だより

No.122

2008年10月17日発行

本会議 …… 2ページ

常任委員会 …… 4ページ

一般質問 …… 5ページ

常任委員会の調査 …… 12ページ

その後を追う …… 14ページ

華のある街④ …… 15ページ

ギャラリー華 …… 16ページ

元気な笑顔



敬老会にて

本会議

平成19年度一般会計決算および特別会計決算は、閉会中の審査となりました。よって次号に詳しくお知らせします。

平成20年9月10日～24日までの15日間にわたって第3回定例会が開かれました。主な審議内容をお知らせします。

くらし応援の意見書

政府に提出

福祉・介護の人材確保対策の充実

1

福祉・介護事業分野での、低賃金と過重労働などによる慢性的な人手不足解消を図ること。また、多様化する要望に応える従事者の資質向上など事業者への支援を国に求めます。

①次期介護報酬の改定では、従事者の給与水準の確保とともに経営実態に見合った介護報酬の改定を図ること。

②人材の確保・養成に取り組む事業者への支援とともに従事者の待遇・地位向上に従事者の待遇・地位向上など総合的な人材確保対策を講ずること。

③障害福祉分野での、キャリアと能力に見合った給与体系を確保できる自立支援給付費の報酬単価の設定を行なうこと。

④児童福祉分野では、職員

配置実態に即した人件費が支弁されるよう配置規準の見直しを行なうこと。

提出先

衆参両院議長、内閣総理大臣、財務大臣他関係省庁大臣

(全員一致可決)

原油価格の高騰対策

2

とどまるところを知らない価格高騰は、あらゆる産業・業種に計り知れない影響を与え、地域経済や国民生活を直撃するなど社会や経済に深刻な事態を及ぼしている。

よって政府には、決定された「緊急対策」を速やかに実施するとともに、戦略的な資源・エネルギー対策の推進、原油価格変動に大きく影響を受けない「低碳素社会」実現に向けた取り

組みの強化を求める。

提出先

衆参両院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣他関係省庁大臣

(全員一致可決)

本会議

人事	
公平委員	
井澤 孝子 氏	(全員一致同意)
固定資産評価審査委員	
萩原 良範 氏	
藤原 義明 氏	
西村 康子 氏	
(全員一致同意)	
選挙管理委員	
伊藤 篤子 氏	
岩里 周英 氏	
福味由利子 氏	
岩井 政夫 氏	
(全員一致承認)	
選挙管理委員補充員	
伊藤 嘉啓 氏	
植西 和美 氏	
青木 正幸 氏	
長沢 祥子 氏	
(全員一致承認)	

「後期高齢者医療制度廃止を求める意見書」提出

制度のさまざまな問題が指摘され不満の声も圧倒的に多く、もはや国民多数の声でない制度の廃止を求めます。

反対討論

第1に、増大する高齢者医療費について、世代間の負担関係を明確にする。

賛成討論

負担軽減のため世帯分離など家族破壊をはじめ、

世代間の対立を生み出しています。また、制度の悪の元凶は75歳以上を分離する「差別制度」です。廃止しない限り「差別」はなくなりません。よつて賛成します。

(賛成3..反対17
賛成少数否決)

町長及び副町長の給与の額の特例に関する条例一部改正

反対討論

職員の不祥事に対し、政治的・道義的責任から町長の給与の額を減額する。

賛成討論

町長に過分の責任を負わせることは、反対です。
自発的なものであり、尊重すべきものと考え賛成します。

(賛成18..反対2
賛成多数可決)

%) カット

町長の給与10月分(10

議決事項の結果

件名	議決の結果
近鉄柏原駅とJR下柏原駅間のB地区再開発事業の請願	趣旨採択
平成20年度一般会計補正予算(第2号)	全員一致可決
平成20年度介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	全員一致可決
平成20年度国民健康保険病院事業特別会計補正予算(第1号)	全員一致可決
地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定	全員一致可決
ふるさとづくり寄附金条例制定	全員一致可決
学研都市京都土地開発公社定款一部変更	全員一致可決
平成20年度準用河川煤谷川改修工事(その1)請負契約	全員一致可決
平成20年度準用河川煤谷川改修工事(その2)請負契約	全員一致可決

平成20年7月9日に開催しました。農業委員に次の方を議会推薦しました。

推薦者

松尾純一氏	岩井三郎氏	田中好子氏	藤村絹子氏
-------	-------	-------	-------

第2回臨時議会

常	任	委	員	会

福祉・介護の人材確保
対策の充実に関する意
見書（案）

見書（案）

総務教育

ふるさとづくり寄附 金条例

寄附金を財源とする
事業を寄附者の意向を
踏まえて実施すること。

答 学研都市の資源を
活かし、広く啓発活動
していきます。

（全員一致可決）

議員の報酬及び費用
弁償に関する条例の
名称変更

（全員一致可決）

「平成20年度準用河
川煤谷川改修事業」

東畠地内

工事請負契約

建設産業

報告

○9月18日（木）、木津
川市の清掃センター建
設特別委員会の議会傍
聴を行いました。

「近鉄柏田駅と JR下柏駅間の 再開発事業」

請願

（全員一致可決）



民生環境

現地調査

予算決算

平成20年度補正予算 の承認

一般会計

・子どもの体力向上地
域連携強化事業
60万円
（全員一致可決）

特別会計

歳入歳出それぞれに 中で「煤谷川親水付近 には生物が全く生息し ない」との指摘があり、 委員会で現地調査を行 いました。その結果、

・介護保険事業
歳入歳出それぞれに
743万3千円を追加
計上し予算総額を14
億8151万円とする。

・税過誤納還付金
7617万3千円を追
加計上し、予算総額を
117億778万円と
する。

・介護給付費負担金等
実績超過額の返還金
743万3千円
（全員一致可決）

・乳幼児健康診査等母
子保健事業
203万3千円
96万4千円
学校評価の充実・改
善のための実践研究
事業
94万円
精北小学校・精華中学
校施設耐震化対策事業
1352万7千円

・国民健康保険病院
事業
80万円の追加計上す
る。
・主な事業
歳入歳出それぞれに
80万円の追加計上す
る。
・特殊建築物の検査費
80万円
（全員一致可決）

・子どもの体力向上地
域連携強化事業
60万円
（全員一致可決）

神田 育男議員

- 画されている工コ住宅の支援を伺います。
- 国の助成制度の廃止に伴い中止しました。
- 犬の糞害等の防止条例の早期制定を求めます。

の実施方法や費用対効果を研究します。実施時期は未定です。

A 財政面も考え、森林再生、里山保全を継続します。

※ 廃食油の回収、精華病院の経営実態と支援策について質問しました。



工事住宅予定地

A 町独自の支援は考えていません
Q 太陽光発電の支援は

A 徴収コストと徴収率の向上に効果があり、特別徴収の拡大に努力します。



一般質問

Q & A

13人の議員が質問しました。

ここが
聞きたい！

一問一答

※質問者順に掲載しています。

※  は、文中以外の質問事項です。

和田 貴美子 議員

鈴木秀行 議員

Q 精華大通りに植樹による被害の認識と対応を伺います。

A 根による宅地被害、花粉による健康被害の相談を受けています。根切り、樹種の変更も含め検討します。

Q 緑地帯などに竹が繁茂し、竹やぶ化しています。対応策を伺います。

A 竹炭などに適さず、処分にかなりの費用を要し、苦慮しています。アダプト制度に参画しやすい条件整備を

Q 「メタセコイヤ」による被害の認識と対応を伺います。

A 無償ボランティアによる支援内容に住民と隔たりがある現況です。前向きに検討します。

Q 無償ボランティアの基準。また、ポイント制導入の考え方を伺います。

A 支援内容に住民とは対価性があるとの判断の場合はボランティアの意義を少し逸脱すると思います。国からの試行制度等通知があればポイント制導入は検討します。

A 住環境の改善を 町民と協力しあえる組織づくりをします



切手収集ボランティア



デイサービス

Q 必要な介護の条件整備を

A これから検証・整備していくきます

Q 来年の介護保険見直しにあたって、進捗状況と高齢者の生活と人権をささえ、必要な介護が受けられる条件整備を中心に①サービスを制限することのない改善②人材確保など事業者の実態をもとに

A 8月末に説明会・ワークシートの配信があり、現在アンケートやヒアリングをしてい

の判断は、交通費、弁当程度の支給は無償性に反しないとの見解です。有償ボランティアは対価性があるとの判断の場合はボランティアの意義を少し逸脱すると思います。国からの試行制度等通知があればポイント制導入は検討します。

への負担割合の改善を考えます。町独自の減免は考えていません④訪問リハビリ事業所の誘致、低所得者の一割負担への対応です。

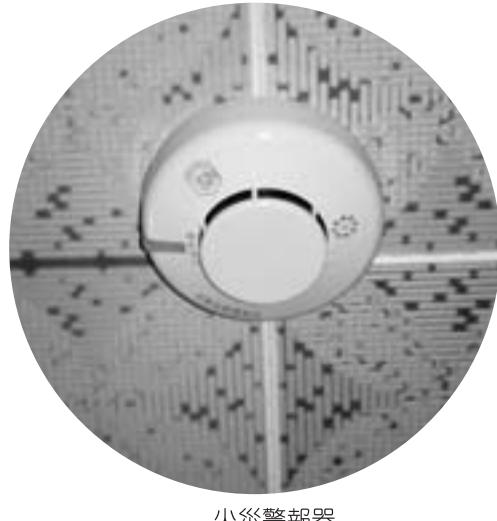
※ 後期高齢者の医療、農家の所得補償を質問しました。

内 海 富久子 議員

Q 既存住宅は、平成23年5月31日までに設置が義務づけられました。住宅火災で死亡者の半数は高齢者でそのうち7割が逃げ遅れという現状です。被害を軽減するためには火災の早期発見が重要です。

A ①約2000世帯、②自治会、③消防団等で、購入しやすい方法を検討します。

※ 防災対応能力の向上に、児童生徒の防災教育の取り組みを質問しました。

**A 購入しやすい方法を検討します****要援護者の避難支援体制**

Q 避難訓練に必要な支援計画の策定を求める。

A 平成21年度中作成予定しています。

松 田 孝 枝 議員



学童保育室

Q 住宅火災警報器の設置促進に地域共同購入を**A 検討はします**

Q マンスリーマンションは月単位で居住者がかわります。国・府の住生活基本法にそいません。管理責任、地権者の顔が見えません。住環境の悪化、治安の不安など多くの懸念があります。①「定住・

A ①②③用途地区にどうを求めます。

Q ①町の非正規雇用

住民協同のまちづくり」は合致しているが、コヨンは月単位で居住者がかわります。国・府の住生活基本法にそいません。管理責任、地権者の顔が見えません。住環境の悪化、治安の不安など多くの懸念があります。①「定住・

マニスリーマンションをどう考えるか②業者と地元との管理協定締結への誘導策を③開発・手続きに

者の労働条件の改善と指導員の待遇改善②保育時間の延長③長期休暇中の一時保育実施を求める。

A ①改善に努めます。
②③困難です。

※ 教室の空調設置、当面、条件を考慮し、必要な教室への設置を質問しました。

植山米一議員

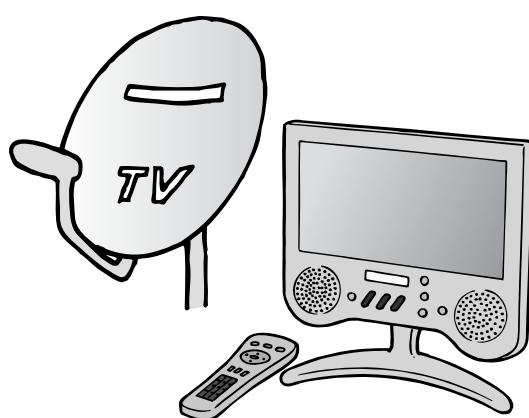
Q 食糧危機が現実のものとなっています。
わが国の食料自給率も4割しかなく農業労働力の高齢化が進み農地の荒廃が問題になっています。農地を保全していく必要があり市民農園の開設をする考え

A 乾谷と柘榴の2地区で農家グループにより開設されています。他での農業者グループなどの取り組みが可能であれば組織づくり育成に向けた支援を図っていきます。



ふれあい農園

三原和久議員



Q

市民農園の開設を

A 組織づくり育成に向けた支援を図ります

はないか伺います。

Q 開橋の渋滞解消策は

現在関係機関が協議中です。河川占用の許可が得られれば工事着手が図れるよう府に要望します。

A 朝夕の通勤時間帯には車が渋滞しています。橋の東づめを拡幅して渋滞の緩和に向けた対策を伺います。

A 開橋の右折レーンに係る計画は完了し、

Q 地デジ難視地域をつくるないように

A 計画的に調査していきます

Q 3年後の平成23年7月24日までに、現在のアナログテレビ放送が終了し、地上デジタルテレビ放送に完全移行します。これに伴い従来のアナログテレビでは地デジ放送を視聴することができなくな

A 現段階では町独自の支援策は考えておりません。必要な対象世帯の情報などはできる内アンテナの無償改修を行いますが、本町での無償支給窓口設置と支給方法の考えはありませんか。

Q 今年4月から中学1年生と高校3年生に相当する年齢の人を対象に、はしかワクチンの定期接種が開始されました。本町の予防接

A 種状況を伺います。国が示す95%以上の接種率達成を目指します。

予防接種を

Q 今年4月から中学1年生と高校3年生に相当する年齢の人を対象に、はしかワクチンの定期接種が開始されました。本町の予防接

山口利忠 議員

今方晴美 議員

Q

A

学校教育のさらなる情報化整備をすすめます

コンピューター整備をすすめます

Q 国は「IT新改革戦略」を作成し、学校の教育環境整備の具体的な数値目標を掲げています。

①教員のコンピューターの整備状況は。

②コンピューター一台当たりの児童生徒数は。

当りの児童生徒数は。

A ①平成20年8月現在、教職員用として103台整備しています。

達成率は48・8%です。

Q コンピューターの整備にとりくみます。



小学校コンピュータ室



精華食育劇団「もぐもぐ」

Q

A

総合的に取り組みを進めます

Q 食育推進方針策定の進捗状況を伺います。

A 食に関する関係課により府内連絡調整会議を設置し、今年度中には本町の食育の方向性を定める食育推進方針を策定し総合的に取り組みます。

町民の求める職員のあり方

Q 職員の接遇マナー向上の対策を伺います。窓口の担当職員を中心には各種専門的な研修を受けさせることで意識と技能向上に努め

ています。住民からの指摘や意見の内容は検討し、今後の対応についてどう改善すべきか議論を重ねます。さらに意識向上に努めるよう指導していきます。

Q 身なり身だしなみについて、エコスタイル

ルが普及する中で事務服貸与の今後の考え方を伺います。

A 職員と判別しやすいことでの制服や事務作業をするのに効率化の点での課題、着用率の低さなど検討します。

佐々木 雅彦 議員

Q ①各種審議会の兼任状況や男女の比率は、広く公募してはどうか③住民が主体的に学習し、自治の力を育むために、公民館と職員の設置を④図書館の開館時間延長と町政図書館機能を果たせないか

A ①5つ兼務1人、4つ兼務2人、3つ兼務5人です。男性67%、女性32・1%です。②今後広い分野、年代から選出したい。

⑤学校施設を活用した図書分館設置を求めます。①5つ兼務1人、4つ兼務2人、3つ兼務5人です。男性67%、女性32・1%です。②今後広い分野、年代から選出したい。

A やぶさかではありません

Q 生涯教育充実で自治の力の育成を

村上吉彦 議員



上下水道事業所

Q 実質赤字が続く水道事業の事業計画の見直しと料金改定の検討を求めます。

A 新規事業や経営経費の増加、府営水道への料金支払いなどにより潜在的な赤字を抱えています。将来を見据

えた経営計画に見直します。あわせて、水道事業の事業計画の見直しと料金改定の検討を求めます。

Q 国保病院の運営課題と今後の対策を伺います。

A 黒字転換のため絶えず努力をされていると報告を受けています。病院側と定期的な協議の中、出来得る限りの新たな支援を考えなが

Q 水道事業の経営計画の見直しは料金改定も含め進める考えです

ら、長期的に安定した精華病院として存続、継続させていきます。

※ 「住民自治基本条例」と「町民憲章」制定について質問しました。



郷土資料コーナー

塩井幹雄議員

Q 住民は美しい環境の街に住むことを望んでいます。しかし道路や公園には犬の糞、たばこなどがが多く見られます。①犬の糞害、ポイ捨ての状況は②条例化の考えは③クリーンパートナー制度の今後

A ①35件の相談、100枚の看板を配布し、啓発と禁止喚起をしています。②予定している環境ネットワークの提言を尊重し検討します。③3団体と協議しています。今後普及に

Q 9月1日から民間企業に委託されたが、今後の対応策を伺います。

A

環境美化条例の制定は 提言を尊重し検討します

の取組み策を伺います。向け制度の内容を周知していきます。

A 町として視察された大臣に直接施設の存続を強く要望し、雇用労働政策上、また学研都市の中核的施設であり引き続き施設存続を働きかけます。

私のじごと館は



安宅吉昭議員



Q

町職員不祥事の処分は理解できません

Q 公僕である町職員が職務中に万引きしたのは重大なる背信行為です。処分は「停職6ヶ月」に留まり、結果的には本人申出の退職

で収めようとするには理解できません。

6月6日の事件発覚

A 町内のホームセンタで万引きが発生し、直ちに報告があり、警察の捜査を見守り、また妨害をしないため公表を差し控えました。

A 法により余罪が確定していないことや刑事事件で起訴されていなければ休職させられないという制限により

Q 罪を犯した職員に退職金が全額支払われるのですか。

Q 刑の確定後、規定により処理します。

※ 農業振興、役場4階の活用、JR下駄駅周辺の整備について質問しました。

常任委員会・会派の研修報告

民生環境



■日時 7月17日(木)

～18日(金)

○研修場所

①東京都世田谷区議会

②埼玉県川越市議会

○内容

①小学校の施設を活用し、放課後児童の社会性・創造性を培い健全育成を実践している「新BOP事業」について、研修をしました。

1期議員研修会

■日時 8月11日(月)

○研修場所

京都 平安会館

○講演

「地方議員こそまちのカウンセラー」

「今 議会議員に期待されるもの」

議会広報編集委員会

■日時 7月23日(水)

～24日(木)

○研修場所

①高知県越知町議会

②高知県大豊町議会

○内容

①太陽光発電システム
②エコライフ出前講座
③1%節電プラスワン
事業④エコチャレンジ
ファミリー認定事業など



市町村広報研修会

■日時 8月26日(火)

～27日(水)

○研修場所

京都市（ルビノ京都
堀川）

○内容

「議会広報づくりの基本技術」についての講演と各町村が発行している議会だよりのクリニックを受けました。

矢祭町

平成13年の「合併しない宣言」以来、徹底

した改革の取組みにより財政内容を着実に向

上されています。

自立を目指す町の基

本姿勢として進むべき

方向を明確に示し、行

政改革の成果も着実に

上げておられます。

創精会

■日時 7月10日(木)

～11日(金)

○研修場所

福島県

○内容

三春町・矢祭町

三春町

行政改革の取組み

平成10年度より財政健全化に向けて改革を進めています。そ

の内容は、内部組織の簡素化、職員のマネージメント能力の向上、事務事業の効率化および、事業の民間委託の



矢祭町唯一の研修施設

日本共産党

推進などです。

また、町民の協働意識や自治意識も極めて高いものです。

7月25日(金)

～27日(日)

○研修場所

大阪府吹田市マイシアター他

○内容

【記念講演】

「自治体学校の到達点に立つて持続可能な未

来社会をつくろう」

【記念講演】

「戦争防止②環境と資源

を保全再生③貧困克服、

社会的経済的不公正除

去④民主主義確立⑤基

本的人権と思想・表現

の自由達成、多様な文

化の共存実現」の命題

を総合的に実現する社

会だと強調されました。

【基調講演】
「激動の世界と日本の地方自治」
グローバル化時代のあり方として、主権者としての住民が、地域、日本、地球の持続的発展のための創造的

運動を開催しよう。そ
のためにも地域を知り、
科学的に将来を見通せ
る学習・研究・政策活
動が必要であると学び
ました。

その他、分散会など
に参加しました。

新精会・自民党

■日時 8月6日（水）

○内容

町の国政・府政に対する要望について、町長と国会議員・府会議員の現地調査に同行し、説明を行ないながら緊急事項の実現を強く要望しました。

主な内容

- 猪田駅東特定土地区画整理事業
- 府道生駒・精華線道路改良工事
- 山手幹線道路の北進部早期着手
- 国道163号線の早期改良工事
- 川西小学校改築



町消防署

■日時 7月31日（木）

○内容

公共施設の耐震状況把握のため、町内公共施設の現況の説明を受け、町消防本部の現地調査を実施しました。

報告事項

- 不祥事の再発防止（総務部）
- 児童、生徒の問題事象（教育委員会）

閉会中の常任委員会調査報告

総務教育

民生環境

建設産業

予算決算

■日時 8月12日（火）

○内容

決算認定についての研修を行いました。

● 決算認定にあたっての地方公共団体財政の健全化に関する法律との関連

● 決算カードの見方

● 19年度普通会計決算公告並びに決算状況

京都府と本町で進め
る「環境共生型住宅」
の具体化にむけ、都市
計画の変更が行われる
ため現地調査を行いました。



■日時 7月29日（火）

○内容

京都府と本町で進め
る「環境共生型住宅」
の具体化にむけ、都市
計画の変更が行われる
ため現地調査を行いました。

京都府後期高齢者医療広域連合議会報告

第1回臨時会

■日時 8月2日（土）

○内容

後期高齢者医療に関する条例の一部改正

不均一保険料市町村（府内7カ町村）の世帯に対する均等割7割軽減を8・5割に、所得

割保険料を5割軽減するもの。（賛成多数可決）

第2回定期会

■日時 8月26日（火）

○内容

後期高齢者医療制度の廃止に関する意見書（賛成少数否決）



その後を追う

議会だよりNo.118号より

その後どこまで進んだ？

その時の答……

①環境問題についての住民意識の高揚策は

環境ネットワーク会議と連携し、環境フォーラムなど実施します。

その後現在は……

環境フォーラムや学習会・せいか祭りでの環境ブース出展、広報「華創」に環境コーナーを設けるなど環境への意識高揚に努めています。

(衛生課)

その後の答……

②東畠地区未利用地の有効活用策は

「里山づくり整備計画」の具体策を図っていきます。

その後現在は……

平成19年度に約50人の住民や企業の方々の参加を得てワークショップを開催し、里山づくりの目標や整備のアイデアなどをまとめました。

平成20年度は森林再生・里山保全モデル事業地としての実施計画の作成及び住民参画の組織作りを目指しています。



(産業振興課)

その後の答……

③「病後児保育」の導入は

21年度中の実施を考えています。

その後現在は……

利用者ニーズなどを踏まえ、平成20年7月より学研都市病院において病後児保育事業を開始しました。今後は、利用者の声をもとに、事業の充実に努めます。

(児童育成課)

あなたも議会を傍聴してみませんか

次回の定例会は12月10日の予定です

議会だより・議事録が精華町ホームページより検索できます。
日程については、精華町議会事務局へお問い合わせ下さい。

メールアドレス gikai@town.seika.kyoto.jp
ホームページ seikagikai.town.seika.kyoto.jp

華のある街

43

手芸ボランティア「おてだま」

手芸の好きな人あつまれ!



毎年、敬老の日には独居老人の方々へのプレゼントをされています。小学校のゆとり教育の一環として家庭科の授業に参加し、不要な布をつかって袋など製作を指導され大変好評です。

作品のヒントを得るために奈良・京都での手芸店の講習会や手芸フェスティバルに参加し技術向上に努めておられます。

現在は50代～70代の方で活動されておられます。

活動を続けていくためにも新しい方の参加を募っておられます。

手芸に興味のある方、やってみたいと思われる方、どうぞお気軽にかしのき苑におこしください。

(活動日は、第一・第三木曜日10時～15時30分です)

さまざまなボランティア団体などからの依頼で防災グッズ入れや袋を色とりどりの布を使って作成しています。活動ルームには、いつも笑い声が絶えません。

手芸好きな女性のみなさんが集まって、平成6年4月に結成されました。メンバーが入れ替わりながらも現在約10名でかしのき苑を中心に活動をされています。



チャリティ アート

精華西中学校生徒の作品（3年）



安見 祐亮くん



合田 真美さん



清水佐央理さん



加藤 綾太くん

編集後記

実りの秋を迎えました。小学校では米づくりとさつまいもづくり、保育所では大根づくりとそれぞれ植え付けから収穫までを体験しています。そして自分た

ちが心がこめて栽培したものを食材として美味しいいただく。

このように一貫した教育は大変意義深いことだと思います。皆さまからのご意見・ご感想などをお待ちしています。

広報編集委員

鈴木 秀行・田中 啓睦・高田 郁也
山口 利忠・安宅 吉昭・和田貴美子
今方 晴美・寅井しのぶ

議会事務局

TEL.0774-95-1908
FAX.0774-95-3972